

静岡市清水区感染症発生動向

2021年 26週

集計期間 6/28-7/4

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症	6	4	8	14	12	7	2		1		1				55
咽頭結膜熱															
溶連菌感染症					1			1	1						3
感染性胃腸炎				2	1			3	2	1		2	1		12
水痘															
手足口病															
伝染性紅斑															
突発性発疹		1													1
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu															
						小児科定点総数 71		増減 -63	前週比		53%	定点当たり 11.8			
								病院:開業医 2:69				増減 -1:-62			
内科Flu															
								インフルエンザ総数	増減 0	前週比	?	% 定点当たり			
										小児科:内科 0:0		増減 0:0			

総数71、前週の53%と半減です。

首位は10週連続RS感染症、ただ、前週比52.4%、定点当たり9.2と半減です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比54.5%、定点当たり2とこれも半減です。

以下は、全て定点あたり1以下ですが、溶連菌3名が目立ちます。

残りは、突発性発疹1名のみです。

内科も含むインフルエンザ、67週続けて0です。

例年ですと、7月になると、咳、鼻水の出るウイルス感染症は少なくなり、発熱だけの、手足口病、ヘルパンギーナなどのエンテロウイルス系が流行してくるのですが、Covid-19の流行以来、ぐちゃぐちゃで予測ができません。